

【評価対象年度 2019年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市わさびだ療育園		
施設概要	【所在地】町田市金森東3-18-9 【開設年月】1997年7月 【開館日時】月曜日～土曜日/9時～20時 【敷地面積】590.03㎡ 【建物面積】678.00㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造2階建て		
設置目的	障がい者に対し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づくサービスを提供することにより、地域で豊かな生活を送ることができるように支援するため		
設置根拠法令・条例	町田市通所療育施設条例		
所管部課	地域福祉部 障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://www.gsen.or.jp/gsenk/disability/services/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 合掌苑	法人番号	6012305000197
指定管理者所在地	町田市金森東3-18-16		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)町田市わさびだ療育園（以下「療育園」という。）の事業の実施。 (2)障害者総合支援法の規定する生活介護事業を行うこと。 (3)療育園の施設及び設備の維持管理に関すること。 (4)事業計画書及び事業報告書の提出に関すること。（必ず年に1度以上提出） (5)その他市長が特に必要があると認めること。		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
医療的ケアや障がいの重度化に対応するため、看護師を2名以上、喀痰吸引研修(1号)修了者を3名以上配置する。	2023年度	看護師3名を配置した。喀痰吸引研修(1号)修了者は1名増え4名となった。
地域貢献活動として、地域の方を対象とした教室や地域清掃などの取り組みを実施する。	2023年度	グッドタイム教室を年4回開催した。清掃活動に12回参加した。
平均稼働率を16人以上/1日にする。	2023年度	平均稼働率は14.2人/1日だった。

3. 昨年度の課題

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアの体制を整えること。 ・日中活動の内容について充実を行うこと。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	【選定時の提案内容の実現状況】平均稼働率については目標を達成できなかったが、その他2つの提案内容は達成できている。 【昨年度の課題への対応】新たに1名が喀痰吸引研修(1号)を修了し、医療的ケアの体制の充実が図られている。満足度調査の実施後、日中活動改善プロジェクトにより、映像や音や光といった身体が不自由な利用者も感覚や触覚で楽しめる新たな活動を取り入れるなど改善が図られている。 【特に評価すべき取り組み】法人全体で部署を横断した委員会を設け、共通の課題を多角的に検討し解決に向けて対応している。また、感染症対策や最新の介護方法に関する勉強会で職員の安全管理意識や能力の向上に努めている。 【来年度に向けた課題】新型コロナウイルス感染症の影響により園外での活動が難しい状況にあるが、感染予防に十分配慮しつつ施設利用者にとって魅力のある活動を検討し、実施していただきたい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	施設利用者の重度化により、医療的ケアの必要性が増加している為、看護師と介護職員が連携して行えるように体制を整え、安心してご利用いただけるようにしました。 活動については、プロジェクトにより見直しを行いました。また、新型コロナウイルス感染防止の為、1階と2階に職員と利用者を分ける事で、ソーシャルディスタンスを保ち、感染予防の徹底を行い閉園せずに受け入れを行いました。2020年2月以降、自主的に在宅待機をする方もおり、利用人数の低下に繋がっています。 地域貢献活動としては、選定時提案の取り組みのほか、毎月1回金森サロンとして「笑いヨガ」を地域の皆様に提供しました。 平均稼働率については、営業等を行いました。結果としては達成する事が出来ませんでした。2020年度は、週5日の開園とし、祝日・土曜日を閉園とする事で稼働率のアップを行ってまいります。 園外活動等に変わる魅力ある活動の提供を実施して参ります。	

【評価対象年度 2019年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2019年8月 【配布枚数】24枚 【回収枚数】11枚 【回収率】45.8% 【調査方法】アンケート(利用者への郵送による)
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:80%以上 B:60%以上～80%未満 C:60%未満	75%	63.6%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	75	75	75	75	75
実績値	63.6				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
自主勉強会の実施	A:11回以上 B:6分野以上～10回以下 C:5分野以下	10回	12回	A	
指定期間内における実績(単位:分野)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	10	10	10	10	10
実績値	12				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
個別支援計画面談の実施	A:年平均2回以上 B:年平均1回 C:年平均1回未満	1回	1回	B	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度について、昨年度と比較して、7.3ポイント低下し、大幅に評価が下がってしまった。利用者アンケートで挙げた声を取り入れ、日中活動の充実を図る取り組みを続けていたが、より一層改善に取り組むほか、改善した内容を利用者及び家族にわかりやすく伝えていく必要がある。また、アンケートの回収率を向上させるため、積極的な声掛けが必要と思われる。 ・職員の技術向上の取り組みとして多様な分野の自主勉強会を実施しており、職員全体の介助技術の向上につながっている。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2019年度】

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	利用者ごとに個別支援計画が策定されている	適
	利用者からのモニタリングを実施しているか	年1回以上の利用者アンケート及び会議実施	かながわ福祉サービス振興会の「介護サービス評価」および直接聞き取りを実施している	適
施設の運営方針	施設の設置目的の履行	条例及び協定書の遵守	条例及び協定書が遵守されている	適
	施設と法人本部の連携	法人本部との課題共有	法人で構成する委員会・会議を通して全体の課題を共有している	適
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	事業計画書・事業報告書・決算報告書等の公開	事業計画書・事業報告書・決算報告書等を閲覧できるようにしている	適
	適切な取扱	施錠された書棚での保存	個人が特定できる書類については鍵付の棚・倉庫で施錠して保管している	適
要望対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハットレポートの作成	ヒヤリハットレポートの作成、事例共有をしている	適
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	事業計画書等の苦情解決に関する規定に則り対応している	適
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく年間12回の訓練実施	事業計画に基づき、お客様を交えた消防訓練を毎月実施している	適
	各種保険への加入	傷害保険への加入	傷害保険に加入している。賠償責任発生時に対応できる	適
人的安定性	職員配置	東京都に届出している人員配置基準(利用者1.7人に1人)	利用者1.7人以内に1人配置できている	適
	職員研修	年間12回の研修実施	職員研修を年間12回以上実施している	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減	法人のスケールメリットを活かした取組みの実施	食事調理を他の施設と一括し仕入、調理を行い効率化している	適
	経費の適正執行	残業時間の削減、節電	残業時間を減らし、夜間の電気代を節約している	適
地元貢献	地域との交流	地域関係機関との交流	地域の方を対象とした勉強会・グッドタイム教室の開催等を行っている	適
	地元業者利用	地元・業界への貢献	共働学舎からトイレトーパー、町田福祉園から誕生日カードを購入している	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場調査、事業報告書、利用者アンケート及びヒアリングにて確認した。

【評価対象年度 2019年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	151,037	150,977	151,510		151,510		151,510		151,510	
	利用者負担金	0	0	0		0		0		0	
	特定費用	1,854	1,294	1,854		1,854		1,854		1,854	
	利用者等外給食費	0	20	0		0		0		0	
	受入研修費	0	87	0		0		0		0	
	計	152,891	152,378	153,364	0	153,364	0	153,364	0	153,364	0
支出	人件費	90,372	90,375	90,372		90,372		90,372		90,372	
	直接介護費	11,808	10,775	11,860		11,860		11,860		11,860	
	一般管理費	50,325	54,957	50,746		50,746		50,746		50,746	
	退職共済預け金	386	0	386		386		386		386	
	計	152,891	156,107	153,364	0	153,364	0	153,364	0	153,364	0
総計(収入-支出)	0	-3,729	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	4.1				
負債比率	30.8				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業の財務収支については赤字であったが、指定管理者本部の財務収支状況は問題なく、施設を安定的に運営することができている。